



野々市

NONOICHI CITY
PUBLIC RELATIONS

想いをつなぐ 富樫の里

ギズボーンへ行ってきました!
8月から野々市に着任! CIRさんってどんな人?
【トピックス】

押野・能登島公民館地域間交流事業

野々市
じよんから
まる

9

月号

2017年(平成29年)

広報No.750



長い道のりの先に かけがえのない体験

ギズボーンへ行ってきました！

7月31日(月)から8月7日(月)までの期間、姉妹都市交流の一環として17人(学生12人、引率5人)の派遣団がギズボーン市を訪問。ホームステイや学校訪問などを通してニュージーランドの文化に触れ、生徒や市民との交流を深めました。

8月2日(水)

飛行機・バスを乗り継ぐ長時間の移動を経て、リトンハイスクールに到着。鼻と鼻をくっつけるマオリ族の伝統的なあいさつ「ホンギ」で温かく迎え入れられ、緊張していたみんなは少し恥ずかしがりながらも笑顔に。現地の生徒たちと互いに歌やダンスを披露し合いました。ホストファミリーと初対面して、ニュージーランドでの4泊5日のホームステイが始まりました。

8月3日(木)

授業を見学した後、農場でヒツジの毛刈りを体験！子ヒツジにミルクをあげたり、馬に乗ったりと、豊かな自然に囲まれて育ったニュージーランドの動物たちとの触れ合いを楽しみました。

8月4日(金)

地元の新聞社ギズボーン・ヘラルドから取材を受け(後日新聞に掲載)、その後リトンハイスクールの生徒とともにモレレ温泉へ。温水プールやバーベキューを楽しみました。

8月5日(土)

団員たちはホストファミリーと自由行動。名所を見学したり、ファミリー・マーケットへ出かけたりと思いの1日を過ごしました。

8月6日(日)

それぞれのホストファミリーに別れを告げて、ギズボーンを発。別れを惜しんで涙ぐむ団員やホストファミリーもありました。ハグをしたり、再会の約束をしたり…。ホームステイを通して、団員みんなが貴重な体験をして、野々市市とギズボーン市の友好の懸け橋となってくれました。この絆は、今後の姉妹都市交流のさらなる発展の礎となることでしょう。



参加生徒の感想

本当に貴重な体験をすることができました。特にホームステイでは、英語とジェスチャーを使い、たくさん話すことができました。もっと英語をスラスラ話せるようになり、現地の人たちの「声」を聞きたいです。

辻口詩乃

ホームステイで最初は英語が話せるか心配だったけど、ジェスチャーや表情をうまく使って楽しく交流できたので良かったです。ニュージーランドにいた全ての時間がいい思い出になりました。参加する機会を与えてもらえて感謝しています。

屋敷史弥

4日間のホームステイでは、1日中英語での会話でした。不安もあったけど、学んだ英語を使って楽しい時間を過ごせました。参加させてくれた両親、一緒に行った友達、スタッフの方々、現地で温かく迎えてくれた皆さんに感謝しています。

羽柴奏子

自然が豊かで、マオリの文化も大切にしていることが分かりました。ホストファミリーとも英語でコミュニケーションをとることができて、とても貴重な経験となりました。

岡谷葉優

研修に参加して、さまざまな体験をしました。食文化や学校生活、日常生活など最初は戸惑いでしたが、日が経つにつれてこの国のことが少しずつ理解できました。日本と違う世界に触れる機会に恵まれ、貴重な経験となりました。

林 蓮大

日本は原子力発電があり、火力発電がほとんどです。ニュージーランドは、原子力(核)がなく、約7割が自然発電のエネルギーです。ニュージーランドは自然と共存できる良い国です。日本もまねできるといいなあと思います。

辻口幸貴

言語の違いは私をととても苦しめました。話すことより聞き取ることのほうが難しく、何度も聞き直してしまいました。しかし、最後のほうは聞き取れることが多くなりました。この経験を大学受験などこれからの未来に役立てていきたいです。

萩原奈々

ホームステイというなかなかできないことを体験させてもらい、自分の英語力やニュージーランドの文化について存分に知ることができました。貴重な体験は人生の大きな糧として今後に生かしていきたいです。

大澤朋佳

外国の文化やマナーを目で見て耳で聞いて心で感じることで、日本の良さの再発見にもつながりました。仲間とともにギズボーンと野々市市のさらなる親善を深める架け橋になれて光栄です。関わってくださったすべての人に感謝！

来丸彩也香

今までに見たことのない学校生活や生活習慣を知ることができ、今自分に必要な英語力がどのようなものか考える機会になりました。自分の将来やりたいことの幅も広がり、とても良い経験になったと思います。

宮本里紗

この研修で自分のいた世界は狭かったと感じました。多くの自然体験や日本との価値観の違い、現地の人の優しさや温かさにふれ、世界の大きさを知りました。この経験を踏まえ、将来は世界に貢献していきたいです。

高桑 滯

リトンハイスクールで生徒たちが日本に興味を持ってくれたのがうれしかったです。ホームステイ先で折り紙や味噌汁、抹茶、きな粉について英語で説明して作り、一緒に食べて喜んでもらえたことや、狩りに行ったことが心に残っています。

得田真弘



来場者の声

じょん仮装カーニバル優勝チーム
チーム本町四丁目
仮装して良かった。
賞金はみんなで打ち
上げにご飯を食べに
行くのに使います。



おにごっこじょん走中
子どもの部 優勝者
取れると思ってなかった
けど、頑張りました。背
中を狙って取れて良かつ
たです。

山科さん家族

園児踊りで今年初めてじょ
んからまつりに来ました。
思っていたより賑やかです
ね。今から楽しみです！



松平さん姉妹

じょんからまつりには毎年
来ていて、今年も楽しみに
来ました。いつもこの時期
になるとワクワクします。



中村さん家族

毎年お楽しみ抽選会
と屋台を楽しみに来
ています。主人はビー
ル、娘と私はカレー
が大好きです。



じょんから園児踊り



広報写真アルバム
2次元バーコード

今年のじょんからまつりも盛会に終える
ことができました。市民の皆さんのご理
解とご協力に感謝し、心から御礼申し上
げます。

野々市じょんからまつり実行委員会



野々市じょんから踊り大会



VR震災体験コーナー



フォルテ屋上からの景色



パトントワリング



屋外プロジェクター投影

一般の部 参加 25 チーム

じょんから踊り大会 結果 野々市じょんから賞

子どもの部 参加 10 チーム

本町2丁目つばき



富樫賞 本町五丁目じょんから娘。
椿 賞 太平寺サンフラワー

本町5丁目つばきっ娘



とがし賞 ローズマリー本町1丁目若葉子ども会
つばき賞 Happy Smile 下林



子ども和太鼓 小嵐



はたらく車コーナー



おにごっこ じょん走中
大人の部



おにごっこ じょん走中 子どもの部



じょん仮装カーニバル



模擬店



じょんからまつり共催事業 じょんからまつり俳句大会 55人129句の俳句			
二般の部			
市長賞	指の先足の先まで踊り好き	南	邦夫
商工会会長賞	じょんからや家族揃ひの藍浴衣	柴田ふじ子	
北國新聞社賞	輪踊に千の提灯揺れ止まず	辻 文江	
児童の部			
金賞	川とんぼとべやとべよとちろ走る	小坂 紘生	
銀賞	きらきらと星がかがやくぼんおどり	田中 綾乃	
銅賞	かき氷やはり一番長い列	川上いぶき	



長縄跳び大会

優勝 本町6丁目B
(50回)
第2位 稲荷A
(42回)
第3位 本町5丁目A
(38回)

自己紹介

Q & A

Q 好きな食べ物・嫌いな食べ物は？
カレーとラーメンが好きです。ラーメンは京都に住んでいたころに好きになりました。苦手なものはメロンです。

A 趣味・特技は何ですか？
卓球と読書です。イギリスでは珍しく家に卓球台があり、兄や父とよく遊んでいます。読書は『ロード・オブ・ザ・リング』や『ゲーム・オブ・スローンズ』などのファンタジー小説が好きです。



Q まずは名前を教えてください！
エドワード・オリヴァー・フェル・ミルナーです。エドと呼んでください。
Q 出身地・誕生日は？
イギリスのオックスフォード出身で、1994年2月19日生まれです。

Q 「日本でこれをやってみたい！」ということはありますか？
今は白山か富士山に登りたいと思っています。京都に住んでいた時はあまり日本を観光しなかったのですが、少し後悔しています。今回はいろいろな観光して、特に日本の自然と景色を見て回りたいです。

A なぜCIRをやってみようと思ったのですか？
京都に留学した時、さまざまな国の人と交流しました。それがとても楽しかったので、今後も国際交流に携わりたいと感じました。人と人の懸け橋になりたいです。

Q 尊敬する人は？
イーロン・マスクというアメリカ人の実業家です。たぶん知っている人は少ないですが、電気自動車の開発に力を入れて、地球温暖化との戦いで大活躍している人です。

野々市市の皆さんへメッセージ

着いてから2週間ちょっとで分かったのですが、野々市市は素晴らしいまちで、ここに配属されてうれしいです。ここで翻訳・通訳したり、外国人と日本人が交流できるイベントの企画・手伝いをしたりすることで、野々市市で外国人と日本人が今より簡単に交流できるように精一杯頑張ります。

市民協働課 ☎227-6029

8月から野々市に着任！

CIRさんってどんな人？

Hello!
Nice to meet
you!

国 際交流員（CIR: Coordinator for International Relations）とは、地域の国際交流を推進するため招致する外国人を指します。JETプログラム（地方公共団体が外国青年を招致する事業）のもと、外国語教育の充実とともに、地域レベルでの国際交流の進展を図ることを目的としています。

こ のたび野々市市に8月2日（水）、イギリスから1人のCIRがやってきました。これから最長5年間、市役所で業務に取り組みます。主な仕事は、外国人住民の生活支援活動や、外国人向け情報発信、姉妹都市交流・国際交流イベントの企画などを予定しています。

Edward Oliver Fell Milner
(エドワード・オリヴァー・フェル・ミルナー)
イギリス・オックスフォード生まれ、23歳。
ロンドン大学出身。立命館大学への留学により、2014年から京都に1年間在住していました。

第69回 石川県民体育大会

男子は総合第6位、女子は総合第9位



金沢市を主会場に石川県民体育大会夏季大会が、8月5、6日に開催され、市から760人の選手と役員が参加しました。2月に行われた冬季大会の結果と合わせ、男子は総合第6位、女子は総合第9位でした。

(敬称略)

陸上競技 一般男子 第8位 一般女子 第6位
 壮年男子 第5位 壮年女子 入賞ならず
水泳 一般男子 第6位 一般女子 第4位
 壮年男子 第6位 壮年女子 第7位
〈個人水泳〉(第1位のみ掲載)▽60歳以上 50m自由形 田渡定夫
水球 一般男子 第3位
軟式野球(ブロック制) 一般男子 第1位
ソフトテニス 一般男子 ベスト8
 一般女子 入賞ならず 壮年男子 入賞ならず
 壮年女子 ベスト8
テニス 一般男子 ベスト8 一般女子 第3位
 壮年男子 入賞ならず 壮年女子 入賞ならず
バレーボール 一般女子 ベスト8
 壮年男子 入賞ならず 壮年女子 入賞ならず
バスケットボール(一般男子はブロック制)
 一般男子 第3位 一般女子 入賞ならず
 壮年男子 入賞ならず 壮年女子 入賞ならず
卓球 一般男子 ベスト8 一般女子 第3位
 壮年男子 入賞ならず

トランポリン 一般男子 第1位 一般女子 ベスト8
剣道 一般男子 第3位 一般女子 ベスト8
 壮年男子 入賞ならず 壮年女子 入賞ならず
柔道 一般男子 入賞ならず 壮年男子 第5位
弓道 一般男子 第11位 一般女子 第9位
 壮年男子 第6位 壮年女子 第12位
バドミントン 一般男子 ベスト8 一般女子 ベスト8
 壮年男子 入賞ならず 壮年女子 ベスト8
ソフトボール(ブロック制) 一般男子 第3位
 一般女子 第1位 壮年男子 入賞ならず
ハンドボール 一般男子 第3位
ラグビー 一般男子 第3位 壮年男子 ベスト8
自転車 一般男子 第3位
スキー(冬季) 一般男子 第3位 壮年男子 第3位
 壮年女子 第9位
サッカー(一般はブロック制) 一般男子 第1位
 壮年男子 ベスト8
山岳 一般男子 第8位 一般女子 第2位
 壮年男子 第2位 壮年女子 第2位
フリース射撃 一般男子 入賞ならず
 壮年男子 入賞ならず
ボウリング 一般男子 第3位 一般女子 第7位
 壮年男子 第8位 壮年女子 第8位
少林寺拳法 一般男子 第4位 一般女子 第6位
ゲートボール 壮年男子 ベスト8
ゴルフ 一般男子 第5位 一般女子 第9位
 壮年男子 第1位 壮年女子 第1位
グラウンドゴルフ 一般男子 入賞ならず 一般女子 入賞ならず
 壮年男子 第6位
武道太極拳 一般男子 第7位 一般女子 第1位
 壮年男子 第2位 壮年女子 第4位
パークゴルフ 一般男子 第7位 一般女子 第6位
 壮年男子 入賞ならず 壮年女子 入賞ならず

	男 子		女 子	
	市町名	得点	市町名	得点
第1位	金沢市	2,229.5	金沢市	1,517
第2位	白山市	1,857	白山市	1,353.25
第3位	小松市	1,633	小松市	1,149.75
第4位	加賀市	1,383.5	かほく市	1043.5
第5位	能美市	1,377	能美市	1009
第6位	野々市市	1,278.5	津幡町	898
第7位	かほく市	1,158	加賀市	893.25
第8位	七尾市	1,122.5	七尾市	808.25
第9位	津幡町	1,097	野々市市	780
第10位	内灘町	981.5	志賀町	515

※冬季大会と夏季大会の総合成績です

バウンドテニス 一般男子 ベスト8
 一般女子 第1位
セーリング 一般男子 第6位
レスリング 一般男子 第3位
空手道 一般男子 入賞ならず
 壮年男子 ベスト8 壮年女子 ベスト8
銃剣道 一般男子 第4位
アーチェリー 一般男子 第9位
マレットゴルフ 一般男子 入賞ならず
 一般女子 入賞ならず
インディアカ 一般男子 第3位 一般女子 第3位
綱引 一般男子 第8位
ペタンク 壮年男子 入賞ならず

平和への願いを込めて

「平和都市宣言推進事業『平和の旅』」

8月6日(日)、野々市・布水中学校から13人の生徒が広島市の平和記念式典に参加し、平和への祈りを捧げました。式典前日の5日(土)には、原爆の子の像の前で布水中学校の中江武士さんが自身の思いをつづった平和宣言文を読み上げ、平和への誓いを新たにするとともに、市民から託された約1万羽の折り鶴を捧げました。生徒2人の感想文を紹介します。



世界の平和
野々市中学校3年 中村 泰雄

1945年8月6日午前8時15分。広島に一つの原子爆弾が投下され、街は一瞬にして廃墟となりました。大人から子どもまで、多くの命が犠牲となったのです。
 僕はこの平和の旅を通して、核兵器の恐ろしさを実感できました。たった一発で、これほどの被害をもたらすのです。かろうじて生き残った人でも、放射線による被害を受けて苦しんだ人はたくさんいます。そんな核兵器が世界に約1万5400発もあるのです。これ以上人間は、二度と同じ過ちを犯してはいけません。平和記念式典で読み上げられた「平和への誓い」にこのような言葉がありました。
 「未来の人に、戦争の体験は不要です。しかし、戦争の事実を正しく学

ぶことは必要です。」

広島に原子爆弾が落とされたことを、ただ過去の事として語ってはいけません。二度と同じ過ちを繰り返さないために、一人一人が平和への強い思いを抱いて後世に伝えていくことが大事だと思います。

誰も戦争を体験したいと思わないし、誰にも体験してもらいたくありません。しかし、広島での出来事は決して忘れてはいけません。広島の人々は「原爆」から目を背けずに、平和への願いを伝えてきました。そんな人たちの思いを、僕は多くの人に知ってもらいたいし、伝えていきたいです。これからも「世界の平和」を強く願ひ続けます。



今、平和を考える

布水中学校3年 岡田 愛梨

周囲に散らばった建物の大きな破片。骨組みだけになったドーム。私たちが見た「原爆ドーム」はあまりにも無残な姿で、教科書の写真だけでは伝わってこない悲しみを訴えかけてきているようでした。

平和記念公園は沢山の緑に囲まれた豊かな公園です。きっと季節が変われば、また違った美しい自然を楽しむことができるでしょう。しかし、「原爆ドームのある空間」だけは、いつまでも8月6日、原爆が落ちた時から時代が止まっているように感じました。

また、原爆による大きな被害の現実を平和記念資料館で目の当たりにしました。今まで学習してきた知識の何倍も衝撃を受けましたし、本当に一瞬で全てをうばってしまう兵器が今、この世の中にもあるのかという恐怖を抱きました。

平和記念式典前日、会場を見学していた時、外国人の式典参加者が年々増えてきているという話を聞きました。世界にはまだ、核兵器は存在していて、未だ原爆の被害から立ち直れていない被爆者の方もいるという暗い現実の中、平和のために動こうとしている人々が世界で増えているということを知り、胸が温かくなるのを感じました。



私が一番心に残っているのは、現地の方が話しかけてくださったときにお聞きした言葉です。
 「平和を目指したいなら、8月6日の出来事を私たちは絶対に、絶対に忘れてはいけないのだ。」
 この言葉を、力強く噛みしめるように話されていました。
 今回、平和の旅に参加させていただき、原爆について、これからの平和について、より深く考える機会を持つことができました。まずは私自身が、一人でも多くの人に平和への思いを伝えていきたいと思っています。

内閣府副大臣が来訪 学びの杜ののいち カレード視察



8月1日(火)、越智隆雄内閣府副大臣をはじめ、経済財政諮問会議民間議員である高橋進氏など関係者10人が野々市市を訪れ、太平寺にて建設中の「学びの杜ののいち カレード」を視察しました。内閣府では、官民連携の取り組みを推進しており、建設・維持管理・運営などを官民連携で行うカレードが、先進的な取り組みとして評価されたことにより、今回の視察が実現しました。越智内閣府副大臣は「野々市市はPFIを活用してますます魅力的なまちになっています。共助が育まれる拠点ができている、本当に頼もしく思います」と話しました。

※PFI…公共施設などの整備・運営に民間の資本やノウハウを活用し、公共サービスの提供を民間主導で行うこと

市庁舎併設店舗事業者決定 すしべん野々市市役所店がOPEN



市では庁舎併設店舗を運営する新しい事業者を公募していました。事業者選定委員会において厳正な審査を行い、出店に向けて協議した結果、株式会社八幡を事業者として決定しました。新しい店舗は、「すしべん野々市市役所店」で、平成29年9月7日(木)の開店を予定しています。店では、麺類、丼などの食事を提供するほか、お弁当、お惣菜コーナーがあり、商品の持ち帰りやその場での飲食が可能です。

※営業開始日は工事の進捗状況により延期となる可能性があります

胃の健康を守ろう！

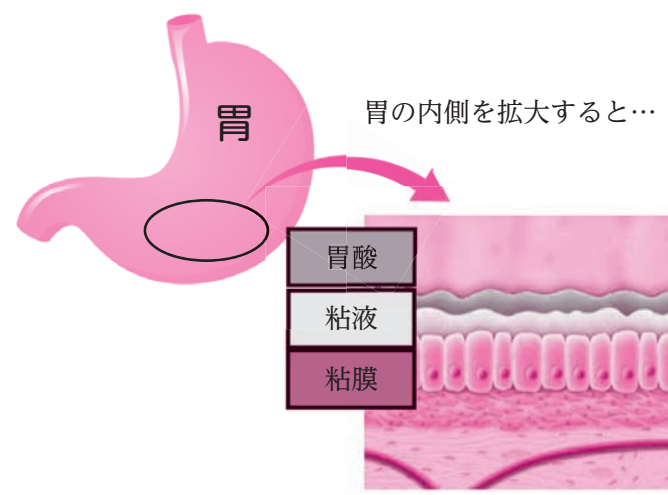
問い合わせ
◆健康推進課
☎248-3511

毎年9月は、健康増進月間です。私たち一人一人が健康について理解を深め、日ごろから健康の維持・増進に努めましょう。

健康を保つためには、食物から取ったエネルギーや栄養を、消化・吸収することが不可欠です。今回は、そのために大切な「胃の健康」について考えてみましょう。

胃のしくみと働き

胃は、空腹時はしばらく休んでいますが、満腹になると大きく膨らみ食べ物や飲み物を1・5〜2・5リットルもため込むことができます。胃の表面には、ヒダのような粘膜（胃粘膜）がきれいに並び、



胃酸が分泌されて消化を助けます。この胃酸は強い酸性なので、自分の胃を守るために胃粘膜は粘液で覆われています。正常な胃とは、この胃酸と粘液のバランスがとれている状態です。

入札結果

1000万円以上（税込み）		7月分入札
■押野横川線消雪配管工事 第3工区	予定価格 2781万円	落札者 (株)河合組
落札価格 2635万2千円		
■(街路)四十万安養寺線外1路線整備事業 街路築造工事 第1工区	予定価格 1911万6千円	落札者 (有)コウセイ
落札価格 1819万8千円		
■29-10 南部配水区配水管更新 (耐震化) 工事 第3工区	予定価格 1898万6400円	落札者 環境エンジニアリング(株)
落札価格 1792万8千円		
■29-11 東部配水区配水管更新 (耐震化) 工事 第3工区	予定価格 2419万2千円	落札者 環境エンジニアリング(株)
落札価格 2273万4千円		
■29-18 南部配水区配水管更新 (耐震化) 工事 第4工区	予定価格 2982万8520円	落札者 川畑工業所
落札価格 2802万6千円		
■太平寺上林線舗装工事	予定価格 1652万4千円	落札者 沢田工業(株)
落札価格 1546万5600円		
■四十万中林線消雪さく井工事	予定価格 2424万6千円	

胃の不調と生活習慣

胃の不調は、主に胃粘膜や胃の動きの異常により引き起こされます。ストレスは、胃を守る粘液や胃の動きを低下させます。緊張したときに胃がキリキリするのはこのためです。

食べ方や食べる時間帯も関連があります。間食を頻繁にしたり、油っこいものを食べたりすると、胃に食物が停滞する時間が長く、胃粘膜が食物や胃酸にさらされ続けることになります。

また、胃は午前中から徐々に活動し始め、午後2時ごろをピークに活動が低下していきます。夜に多量に食べることは、胃の活動が低下した中で胃酸を出し続けることになり、胃に負担がかかります。胃に負担がかかり続けることで、胃粘膜が変化し、胃の病気につながることもあります。

胃の病気について

胃の不調は症状として出ることもあります。胃がんの早期発見のために胃がん検診があります。胃がん検診結果が「異常なし」ではなく「経過観察」や「軽度異常」と

落札価格 2300万4千円	落札者 (株)ミナトドリリング
■公共下水道事業 実施設計業務 第1工区(西部中央地区)	予定価格 1934万2800円
落札価格 1717万2千円	落札者 (株)日本海コンサルタント
■平成29年度扇が丘ゴシヨ遺跡発掘調査委託業務	予定価格 1386万7200円
落札価格 1296万円	落札者 (株)太陽測地社
■29-22 東部浄水場2号配水池改修工事	予定価格 3972万2400円
落札価格 3844万8千円	落札者 (株)河合組

ご寄附

■市福祉基金へ	2万3595円
▽野々市リフレッシュ様から	1万6020円
▽マリーゴールド様から	6万6734円
■社会福祉協議会基金へ	5千円
▽市立図書館 古本チャリティー募金収益金	1万円
▽直喜 節子様から	
▽匿名の方	

いう結果の人も多くいます。この場合は「胃がん」ではなく、多くは「胃炎」です。胃炎にもさまざまな種類があります。

急性胃炎やストレスが原因の胃炎から胃がんになる頻度は低いと言われていますが、ヘリコバクター・ピロリ菌による胃炎は放っておくと「萎縮性胃炎」につながります。

萎縮性胃炎とは

慢性的に胃炎が続いた結果、胃粘膜が萎縮し、薄くなってしまう状態です。萎縮性胃炎は胃がんの発症リスクを高める要因の1つと言われています。進行度に応じて胃がんの発生率が高くなります。

診断された場合は、内視鏡検査ができる病院を受診し、ピロリ菌検査（血液や尿、息を吐く検査など）を含めて医師に相談をしてみましょう。

胃の健康を守りましょう

胃の不調がある場合は、原因を突き止めて対処することが大切です。胃の不調がなくても生活を見直すことで、より胃粘膜を快適に保つことにつながります。定期的に検診を受診して胃の状態を確認しましょう。

本の進化を探ってみよう

11月の新図書館オープンまで、市立図書館はお休みです。学校図書館や、書店などで、すてきな本に出会えますように。

紙が発明される前 (紀元前3000年ごろから)

- ・粘土板
- ・石
- ・パピルス(植物の茎)
- ・木簡、竹簡(木や竹の札をひもでつないだもの)
- ・羊皮紙(羊などの動物の皮)

文字や絵を記録するため、世界各地でさまざまな素材が使われていましたが、紙を作る技法が中国で完成され、次第に各地に広まりました。本はとても貴重なものでした。

印刷のはじまり

ヨーロッパでは、羊皮紙が使われるようになり、もともと巻物の形だった本が、現在のようないろいろな冊子状になりました。

それまでの本は1冊1冊、手で書き写したものでしたが、15世紀にグーテンベルクが活版印刷を発明し、美しい文字の本を大量に印刷することができるようになりました。

野々市市立図書館

〈問い合わせ〉電話 227-6116(生涯学習課・図書館担当)

現在の本

日本で最初の本は、紙でつくられました。仏教を広めるためのものが主でしたが、時代を経て、読み物などさまざまな本がつくられるようになり、子どもから大人まで広く愛されてきました。明治時代に西洋の印刷技術が取り入れられ、第二次大戦後の空前の出版ブームへとつながりました。

電子書籍の時代へ

2010年ごろ、スマートフォンなどの電子書籍を読む機器や電子書籍を販売する新たな仕組みが続々登場しました。形態は変わっても、伝えたいことを文字によって伝えていくことは、石や木の本の時代と同じです。これからの本はどのように進化していくのでしょうか。楽しみですね。

「電子書籍の長所」

- ・置き場所に困らない
- ・インターネットを活用すれば、いつでもどこからでも閲覧できる
- ・汚れない、傷まない
- ・音声や動画の情報を付加できる…など

11月に開館する新図書館には、図書約13万冊、電子書籍、新聞、雑誌、CD、DVDなどが所蔵されます。

トピックス TOPICS

押野・能登島公民館 地域間交流事業

七尾市の能登島公民館と押野公民館の交流事業が行われ、8月1日(火)、2日(水)には押野から能登島へ、5日(土)、6日(日)には能登島から押野へと相互に訪問しました。この事業は県の交流事業の一環。体験を通して子どもたちに学んでもらうことを目的に行われるもので、今回押野公民館と能登島公民館との交流機会が設けられ、実施することができました。

能登島では、勝尾崎での地引き綱やウミホテル観察、ピザ作りなどを体験。押野の子も能登島の子も元気いっぱい、すぐに仲良くなれました。

野々市市を訪れた5日(土)には、押野公民館にて竹とんぼ作りを体験。中敷孫次さんの指導のもと、子どもたちは竹をやすりで削り、火であぶって曲げて思い思いの絵柄をつけ、自分だけの竹とんぼを完成させました。その他金沢工業大学の見学やふるさと歴史館での勾玉作りなどもあり、夏休みを満喫した貴重な4日間となりました。



みんなで記念撮影

竹とんぼ作りにはコツがいっぱい。上手に作れたかな？



JR 野々市駅まで徒歩 10 分

つばきの郷住宅

2LDK 2室空き有り

＜入居資格＞

月収 158,000 円以上の世帯のうち
(上記の月収を超える見込みの方を含みます)

- ・18 歳未満のお子様のいる世帯
- ・申込者が 60 歳以上の夫婦の世帯

入居者募集中

建築住宅課 ☎ 227-6087) まで

「エンディングノートを書く前に知っておきたい 5つのポイント」ミニ講座

日時:9月24(日) 13:30~15:00

●会場 情報交流館カメリア

301研修室 先着8名

参加無料 要予約

(株)フロンティア 相続診断士 野澤領

☎ 0120-46-0269

新時代の印刷は ショセキへ。

チラシ制作からWEB・AR(拡張現実)制作まで

印刷は ショセキ 70年

株式会社 ショセキ

- 本 社 金沢市香林坊1-2-24 ●東京支店
- 白山工場 白山市鹿島町2-17-1 ●高岡支店

お気軽にお問い合わせください www.syoseki.co.jp

TEL 076・233・1151

かがやく瞳

KAGAYAKU HITOMI



「お話しエンジェル劇場」

子育て支援センターエンジェル

親子で絵本の楽しさに触れ、豊かな心を育んでほしいとの思いから毎月1回、お話しシアターを開催しています。保育士による絵本の読み聞かせや、わらべ歌、手遊び、パネルシアターなどを行っています。今回は、「お話しエンジェル劇場」を開催し、たくさんの未就園児親子が参加しました。

内容は大型絵本の読み聞かせや、簡単な手遊び・ふれあい遊びの紹介、人形劇「赤ずきんちゃん」など盛りだくさん。参加者の皆さんは保育士とコミュニケーションを取る中で、親子でのふれあいを楽しんだり、耳で聞いたお話からいろいろな想像を膨らませたりと、

お話の世界に浸りながらゆったりとしたひとときを過ごしました。

子育て支援センターエンジェルでは、他にも毎月のお誕生会や育児相談、子育てサークル「エンジェルキッズ」や季節ごとの製作など、親子で楽しめる多彩なイベントを開催。子育てに関する情報提供も行っています。通常開放では、木のぬくもりが感じられる温かみのあるおもちゃや、年齢・発達に応じた多種多様な遊具に触れたり、親子や友達と一緒に遊んで楽しんだりしています。これからも、人と人との新しいつながりをつくるお手伝いをしたいと思います。



78 野々市検定

正解は 18 ページ

- 新しい発見があるかも!? 野々市のことをどれくらい知っていますか？
- 第1問 家事に協力的なニュージーランドの夫たちは「○○○・ハズバンド」と言われます。○に入るのは？
A キウイ B マオリ
C ツバキ D キオラ
- 第2問 今年のじょんからまつりで初登場した催しはどれ？
A おにごっこ じょん走中 B 長縄跳び
C 屋外プロジェクター投影
D じょん仮装カーニバル
- 第3問 国際交流を推進するため、野々市市にCIRのエドさんがやってきました！出身国はどこ？
A アメリカ B ニュージーランド
C カナダ D イギリス

ぼくの夢わたしの夢 DREAMS

宮城 志乃さん 館野小学校3年生
お花屋さんになりたい



北村 健太朗くん 御園小学校3年生
獣医になりたい



情熱、技術、そして挑戦
～ Design for the Future ～

日本海コンサルタント

代表取締役社長 黒木 康生
野々市支店長 浦 正光

本社 金沢市泉本町2丁目126番地
TEL 076-243-8258 (代)

支店 野々市・富山・新潟・上越・関東・長野・東京・関西
和歌山・福井・仙台・七尾・小松・加賀・白山・能美

H P http://www.nihonkai.co.jp/

情熱、技術、そして挑戦
～ Design for the Future ～

日本海コンサルタント

代表取締役社長 黒木 康生
野々市支店長 浦 正光

本社 金沢市泉本町2丁目126番地
TEL 076-243-8258 (代)

支店 野々市・富山・新潟・上越・関東・長野・東京・関西
和歌山・福井・仙台・七尾・小松・加賀・白山・能美

H P http://www.nihonkai.co.jp/

『ありがとう』
想いをかたちにして伝えたい。

フューネラル倶楽部

JA指定ホール 会員募集中

野々市天祥閣

野々市市矢作2丁目111番地 電話(076)294-4141

豊富な経験をもとに社葬から小規模葬、家族葬まであらゆるご葬儀に対応します。

☎ 0120-800-448

URL http://www.tensyoukaku.co.jp

広告欄



参加者は小学生19人。飾りつけや模様個性が光ります。

高齢者の健康につながる買い物支援 コンビニ栄養学講座

情報交流館カメリアにて7月21日(金)、何歳になっても住み慣れた地域で暮らし続けることができる社会の構築を目指して講座を開きました。今回は「買い物」の観点から、コンビニエンスストア関係者を対象に、高齢者が買い物をしやすい環境について考えました。前半は栄養の基礎知識や、栄養バランスの良い製品の組み合わせ方について講習。また後半では、栄養情報を伝える手書きPOP(店舗に掲示する広告)の書き方を、実際にペンを使って書きながら学びました。

計画的にお金を使える人になろう お金のお話と陶芸貯金箱づくり

富奥防災コミュニティセンターで7月25日(火)、「お金のお話と陶芸貯金箱づくり」を開催しました。前半は、県金融広報委員会の畑上麻保氏による「お金のお話」。決められたお金の中でやりくりして具材を選ぶ「カレーづくりゲーム」を通して、必要な物と欲しい物の違いを学びました。後半はいよいよ、陶芸貯金箱づくりです。子どもたちはウサギや鬼、アニメキャラクターなど好きなものをモチーフに製作。「見て、リボンつけた!」「おこづかい入れよう」などと笑顔で話していました。



対象は市内にあるセブン-イレブン店舗関係者など17人



クスリのアオキにポスターの掲載を依頼する野々市小学校児童

万引きや喫煙、飲酒は絶対ダメ! 児童による非行防止活動

7月27日(木)に野々市小学校、御園小学校の児童が市内の商業店を訪れ、非行防止標語ポスター掲示のお願いをしました。平成20年度から始まったこの事業は、今年で10年目を迎えました。

“ののいちっ子を育てる”市民会議が作成した標語ポスターには、市内の小中学生が考えた万引きや喫煙、飲酒を防止するための14種類の標語が印字され、93店舗が店内に掲示したほか、各町内会や学校、公共施設にも掲示されました。



温泉水を使ったボディーソープの開発を提案する学生たち

学生ならではのアイデアを市に提案

工大プロジェクトデザインⅡ地域連携テーマ発表会

金沢工業大学の2年生が市から提供された行政の課題について、その解決に取り組んだ成果提案会が8月7日(月)、情報交流館カメリアで行われました。

学生たちは「温泉スタンドの温泉水の活用について」や「建て替えする新しい公民館内に設置される市民連携拠点の活用」などの8テーマから一つを選んで自分たちで調査・解析を行い、その成果を市職員に発表しました。発表では、緊張しながらも一生懸命説明する学生の姿が見られました。

まちの話題 Focus

皆さんの周りの楽しい話題やイベントなどの情報を教えてください。
秘書広報課 ☎227-6056

チョコっとハッピーに♪ 賢い消費者を育てる情報誌 『ChoCo』創刊号が完成

子育て支援情報総合サイトを運営する「ののいちばぐドットネット」と市消費生活センターが協力して、子育て世代向けの無料情報誌『ChoCo(チョコ)』を製作しました。現役ママの目線を選んだ、消費生活に関するお役立ち情報がいっぱいの一冊。子ども服無料交換サービスの紹介や市内の農家へのインタビューなどを掲載しています。プロジェクトチーム代表の高橋美乃里さんは「地元の人に関わって作ったので、『載ってたね!』などと話題にもなり、手元に置いて読んだり考えたりしてもらえる、一味違った情報誌になりました」と話していました。



発行した部数は約1万部。市内の保育園、小学校などに配付し、公共・商業施設などに設置しています。



力強く大きな声で決意を述べる代表児童たち

子ども憲章の想いを未来へ 市子ども議会

市議場にて8月4日(金)に子ども議会が開かれ、館野小学校6年の代表児童18人が議案の提出や一般質問を体験しました。安田麗葉さんと湊見奈生くんが交代で議長を、また児童16人が議員を務め、市長や市議会議員が答弁。一般質問では、「愛と和のひと声運動」の推進や、市の伝統を学べるスクールの開催などの提案がありました。また、「野々市市子ども憲章の想いを未来につなげる決意」が全会一致で可決され、引き続き子ども憲章を継承していくことを誓いました。

風の力で電気をおこせ! 夏休み子どもエコ教室

8月3日(木)、環境保全活動への関心を高めることを目的に、市内小学4～6年生を対象とした子どもエコ教室が行われました。子どもたちは、説明に立った市職員とクイズ形式での会話を交えながら、省エネ照明や再生可能エネルギーなどについて楽しく学びました。

ペットボトル風車作りでは、切ったペットボトルを羽根に仕立て、思い思いに着色してカラフルな風車を製作。風を受けた風車が回り出し電球が光ると、子どもたちからは大きな歓声が上がっていました。



光る瞬間がとってもうれしい、ペットボトル風車作り



<p>H28.9.28 生まれ</p>  <p>これからのいっばい遊んでね!</p> <p>おかだ あきら 岡田 明空 くん (中林1) 父:誠也さん 母:絵理さん</p>	<p>H28.9.26 生まれ</p>  <p>だっことおんぶがだいすき♡</p> <p>つくだ あおと 佃 碧人 くん (郷2) 父:元博さん 母:早希子さん</p>	<p>H28.9.9 生まれ</p>  <p>にいちちゃん♡だあいすき♡</p> <p>きたがわ しりゅう 北川 史竜 くん (上林3) 父:裕之さん 母:妙子さん</p>	<p>H28.9.26 生まれ</p>  <p>凜奈姉と翔葉兄とお出かけだあ!</p> <p>くぼ まいあ 久保 舞亜 ちゃん (本町6) 父:智弘さん 母:友栄さん</p>
<p>H28.9.8 生まれ</p>  <p>歩けるようになったよ!</p> <p>にった な 新田 菜緒 ちゃん (押野4) 父:光大さん 母:裕梨さん</p>	<p>H28.9.9 生まれ</p>  <p>パパとお風呂だあい好き!</p> <p>はやし ゆうま 林 佑磨 くん (郷1) 父:昌孝さん 母:千草さん</p>	<p>H28.9.17 生まれ</p>  <p>9月からおばあちゃんヨロシク♡</p> <p>すぎの じんや 杉野 仁哉 くん (下林4) 父:智治さん 母:一美さん</p>	
<p>H28.9.13 生まれ</p>  <p>ボールで遊ぶの大好き♡</p> <p>すなやま あすか 砂山 明日香 ちゃん (三日市2) 父:寛樹さん 母:やよいさん</p>	<p>H28.9.6 生まれ</p>  <p>まねっこ楽しいな</p> <p>いいた たまき 飯田 環 ちゃん (徳用2) 父:健太郎さん 母:けいさん</p>	<p>H28.9.29 生まれ</p>  <p>何でも食べるのだいすき♡</p> <p>しのはら ふるか 篠原 楓佳 ちゃん (末松2) 父:良孝さん 母:杏子さん</p>	<p>H28.9.19 生まれ</p>  <p>わたしは癒やし系♡</p> <p>でさき みく 出崎 未来 ちゃん (藤平田1) 父:哲朗さん 母:理恵さん</p>



発行月に1歳になる市内に住む子どもの写真を募集しています。子どもの写真(データ推奨)に①子どもの氏名・ふりがな ②生年月日 ③性別 ④住所 ⑤両親の氏名・ふりがな ⑥日中に連絡が取れる電話番号 ⑦一言コメント(子どもが話す立場で15文字以内)を添えてメール、郵送または持参で応募してください。(メールに写真データを添付しての応募を推奨します。その場合はタイトルを「ののいちっ子応募」としてください。現像写真を郵送または持参する場合、写真は返却しません)

次号は10月生まれです。

募集期間 9月12日(火)まで(応募多数は抽選)

★抽選結果などについて、発行前の事前連絡はありません。

★申し込みにあたり、PDF版のホームページやマチイロへの掲載に同意したものとします。

★メールでの申し込みの場合、メールのデータサイズを3MB未満にしてください。携帯電話からの応募の場合、写真のサイズを最大にしてください。コメントは絵文字を使わずに、(ハート)、(星)、(音符)、(笑顔)というように代替表記してください。

申 問 〒921-8510 石川県野々市市三納1丁目1番地
野々市市役所 企画振興部 秘書広報課 ☎227-6056
mail: hisho@city.nonoichi.lg.jp

環境にやさしい植物油インク、有害な廃液を出さない「水なし印刷」方式、読みやすい「ユニバーサルデザインフォント」を採用しています。

